



マーク：福田 常雄 氏

ふじみ

第161号

令和2年1月1日

発行人 社会福祉法人みちのく協会
責任者 理事長 工藤 和子
施設 特別養護老人ホーム富士見荘
ケアハウスアーベイン八幡平
松尾デイサービスセンター
介護相談所陽だまり
(富士見荘指定訪問介護事業所・富士見荘指定居宅介護支援事業所)
地域密着型介護老人福祉施設はらからの里

岩手県八幡平市松尾奇木第11地割13番地1
電話 0195(78)2455(代) FAX 0195(78)2467
E-mail fujimiso@rnac.ne.jp
URL http://www.rnac.ne.jp/~urbane/

「新年を迎えて」

社会福祉法人みちのく協会

理事長 工藤 和子

新年あけましておめでとうござ
います。

令和になって初めてのお正月で
ございますが、小雪が降ったもの
の日差しも顔を出し、穏やかな新
年を迎えることができましたこと
をお喜び申し上げます。このお天
気のように令和の時代が、災害が
少なく、争いのない、穏やかな時
代でありますよう、また、ご利用
者さま、ご家族さま、そして、地
域の皆さまにとって良い年になり
ますよう心から願っております。

さて、昨年の四月三十日をもつ
て平成の時代が終わり、翌日の五
月一日から令和の時代へと年号が
代わり、私自身も昭和、平成、令
和を生きる一人となり、歴史の移
り変わりとお深さを感じています。当
協会は、設立から四十六年目を迎
えておりますが、その当時に必要

と考え、先駆的に踏み出したのが、
高齢者福祉事業でございました。
それから半世紀近く経って、少子
高齢化が進み、地域から求められ
る福祉需要は複雑になるとも
に、合わせて介護人材の確保が喫
緊の課題となっております。その
ような中であって、地域福祉を担
う法人として、地域の方々に向け
られる福祉事業を地域のみなさま
ご協力を得ながら共に前に進める
ことが、令和の時代を生きていく
ことと考えております。今年も地
域の皆さまから信頼される法人に
向けて、役員一同努めて参りま
すので、よろしくお願いいたしま
す。



謹賀新年

社会福祉法人みちのく協会

理事長 工藤 和子 (八幡平市)

常務理事 箱石 裕 (八幡平市)

理事 葛 行彦 (八幡平市)

中川 剛一 (矢巾町)

関口 匠子 (八幡平市)

監事 中軽米 明彦 (八幡平市)

藤田 昭利 (花巻市)

道尻 和彦 (八幡平市)

平山 順子 (八幡平市)

立柳 秀範 (八幡平市)

田村 恵美子 (八幡平市)

高橋 京一 (八幡平市)

佐々 久幸 (滝沢市)

中軽米 こう子 (八幡平市)

西館 政美 (盛岡市)





華やぎの芸

(竹水会・数又会さま慰問公演)

10月19日、今年も岩手竹水会さま・数又会さまが慰問公演のために富士見荘に来てくれました。今年も近隣施設のご利用者様、富士見荘の施設ご利用者様、一般客をあわせて80名ほどの観客が集い、艶やかで笑いの溢れる民謡と歌と踊りを会場一体となって楽しみました。

今回のステージでは、和服中心からドレスへの衣装替えが多く、「民謡と言えば着物」という既成概念を打ち破った、華やいだショーとなりました。「昭和のアイドル」に手を取ってもらい、一緒に歌って満面の笑みを浮かべる人あり、感極まって泣き出す人ありと今回も泣き笑いの楽しい楽しい時間となりました。

特別養護老人ホーム

富士見荘

☎(0195) 78-2455

水戸黄門さま御一行、ご来荘 (柏台小学校慰問公演)

11月8日、柏台小学校の6年生の有志が学習発表会で演じた演劇「水戸黄門」を富士見荘で披露してくれました。内容は、繁盛している茶屋にライバル店(繁盛していない茶屋)が嫌がらせをして販売不振に貶めるが、黄門さまがそれを見破って、成敗するもの。

お年寄り様には、馴染みのある「鉄板」の演目で、子供たちの演じる水戸黄門劇場を温かな視線で堪能されておられました。



布アート (残り葉)

手慣れたもので、皆さん余裕



ありがたいね～



令和元年10月24日、間羽松地区の高齢者サロン「にこにこサロン」様(代表・瀬川美代子様)から、100枚もの手縫いのタオルをご寄贈いただきました。

令和元年のベストフォト

可愛いね、ほーら、食べてごらん。

職員が職場に連れてきた娘ちゃんに入居者様からおやつプレゼント。



地域密着型介護老人福祉施設

はらからの里

☎(0195) 68-7880

新年あけましておめでとございます。

昨年は皆さまからご愛顧を賜り、はらからの里は無事新年を迎えることができましたことに厚く御礼申し上げます。

本年も何卒よろしくお願いいたします。

地域交流



はらからの里では地域の小学校、保育園の子供たちと交流する行事を行い、地域貢献ができればと思います。

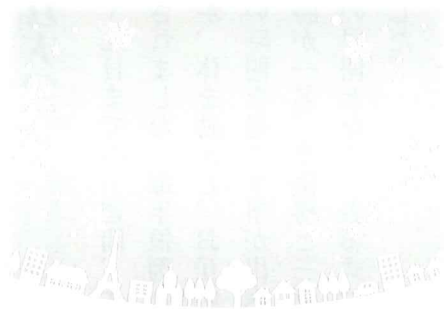
十月一日に松野小学校四年生の子供たちと交流しました。子供たちが水戸黄門の劇やかわいい踊りを披露してくれ、涙を流して拍手する入居者様もいました。そのあとは薄焼きもちを一緒に作り交流を深めました。薄焼きもちや栄養士が発案した、薄い餅の生地にあんこと生クリームを挟んで食べるおやつです。あつという間にたいらげてしまい、お代わりをする方もたくさんいました。交流会のお礼にと、折り鶴と子供たちが育てた立派なじゃがいもをたくさんいただきました。ありがとうございます！

十月十九日には松野小学校の学習発表会にご招待いただき、子供たちの発表を見に行きました。元気な子供たちの一生懸命な姿は微笑ましく、自

然と笑顔がこぼれるものですね。見学に行った入居者様も優しい笑顔で子供たちの発表を見ていました。

十月三十一日は松野保育所の子供たちを招き、ハロウィン行事を行いました。子供たちが仮装をして「トリックオアトリート！」と元気な声で駆け寄ると、子供たちのあまりの可愛さに入居者の皆さんは大盤振る舞い。たくさんお菓子をあげ、あつという間になくなってしまいました。

十二月十七日は松野保育所のクリスマス会にはらからの里のサンタさんがお邪魔しました。サンタさんのプレゼントに子供たちは大喜び。一緒に写真を撮り、サンタさんと交流しました。また保育所の子供たちがはらからの里の入居者様にプレゼントを用意してくれました。「皆さんに届けてください」と子供たちからお願いされましたので、サンタさんはしっかりとはらからの里に届けてくれました！



松野保育所 クリスマス会



松野保育所 ハロウィン



松野小学校交流会



松野小学校学習発表会

松尾デイサービスセンターだより

☎(0195) 78-3720

新年あけましておめでとございます。

昨年は皆様のご協力を賜り、誠にありがとうございました。平成も終わり、令和二年となりました。松尾デイサービスでも皆様に満足いただけるサービスを提供できるよう努めて参りますので、今年も何卒よろしくお願い致します。

秋祭り運動会

九月二十二日～二十八日までの一週間、秋祭り運動会が開催されました。

二つのチームに分かれ、利用者様と職員が協同し競う恒例行事で、今年は玉入れ、友達の輪、風船パタパタ、職員による仮装レースを行いました。

普段身体を動かす事が少ない方でも勝負事となると目の色を変え、普段見られない力を発揮します。

今年も盛り上がりました！



ゲーゴル大会

十一月三日～九日までの一週間、ゲーゴルゲーム大会が開催されました。毎年恒例となったゲーゴル大会ですが、体を動かし、お互いに歓声を上げながら楽しい時間を過ごす事が出来ました。

今年は、優勝が一名、準優勝と三位が三名ずつ出る等、波乱の展開となり、表彰式でも皆様ビックリしていました。

入賞できなかった方は、来年は入賞目指して頑張らしましょう。

紅葉ドライブ

今年の紅葉ドライブは、天気にも恵まれず、台風の影響もあり、連日のドライブとはなりませんでしたが、台風の後には紅葉が綺麗に色付いていました。



松川溪谷や、八幡平の地熱発電所も遠巻きから見ることができ、蒸気の威力に感動する利用者様もいらっしゃいます。

気分転換も図られフレッシュでき、良かったと思います！

忘年会

十二月十五日～二十一日までの一週間、デイサービス大忘年会を行いました。昼食前には皆さんと職員全員で乾杯をして特別な料理に舌鼓を打ち、午後は日替わりで来ていただいたボランティアの慰問団体の方々の歌や踊りを楽しみました。一緒に口ずさんだり、踊りを見ながら自然に手が動いている利用者さん、感動して涙ぐむ方など、私たち職員も利用者様方の普段と違う一面を見せて頂きました。慰問が終わると皆さん口々に「面白かった」と話されていました。

ボランティアで慰問に来ていただいた団体は次の通りです。

野ばらの会、あじさいの会、つるみ会、コーラス白樺、斎藤様、チームかごや様、さくらさんさの会の皆さん、お忙しい中ごころよく慰問を受けて頂きありがとうございました。



リゾート型ケアハウス アーベイン八幡平

☎(0195)
78-2710

「年頭にあたって」

ケアハウスアーベイン八幡平

施設長 箱石裕

新年明けましておめでとうござい
ます。

ケアハウスアーベイン八幡平も平
穏な元旦を迎えることができました
た。これも皆さまの温かいご支援の
おかげと感謝いたしております。

さて、ふりかえってみますと、昨
年は台風十五号や十九号の猛威に代
表されるように風水害の多い年でし
たが、当アーベイン八幡平はその余
波を受けた程度で被害らしい被害が
なかったことは幸いでした。被災を
された多くの方々にはかける言葉が
見つからず、ただただお見舞いを申
し上げ、一日も早い復興を祈るばか
りです。

そんな中にあっても、アーベイン
八幡平の入居の皆さまの元気は衰え
ることなく、毎日の生活の快適さを
求めて、「布アート」や「折り紙」
といった趣味創作活動や買い物ツ
アーへの参加など様々な活動にいそ
しんでおられます。



布で描いた絵本「きつね三吉」

「布アート」といえば、平成二十
一年から取り組んでいる「アクティ
ビティプログラム」のひとつですが、
その活動について岩手県を代表する
新聞「岩手日報」に取り上げられた
のです。八幡平市芸術祭参加作品の
取材ということでしたが、その反響
は大きく、取り組んできたことが大
きく評価された、ということで大
きな出来事でした。

令和二年においても、アーベイン
八幡平を利用されている皆さまはも
とより、そのご家族そして地域の
方々から、アーベイン八幡平は何を
やっているのだ、とお叱りを受けな
いように注意しながら、良い評価を
いただけるよう、頑張っていきたい
と考えております。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

「クリスマス会」



十二月二十五日、アーベイン八幡
平でクリスマス会が行われ、フルー
ト（大和田様）とピアノ（吉田様）
のデュオによります生演奏を聴きな
がらの食事となりました。

アーベイン八幡平のホールは響き
が大変よく、演奏曲もクリスマスマ
スにちなんだ曲や、朝の連続ドラマ「お
しん」のテーマ曲・甲子園でお馴染
みの「エル・クンバンチエロ」など
も演奏いただき、最後は、「諸人こ
ぞりて」・「きよしこの夜」を入居者
の皆さんと歌いました。

今年のディナーは、

前菜

生ハムメロン

オニオンスープ

メイン

A 八幡平牛ステーキ

B ホタテと魚のグリル

デザート

アイスクリーム

ショートケーキ

と言うメニューとなりました。

(遠藤)

今年のクリスマス ディナーメニュー

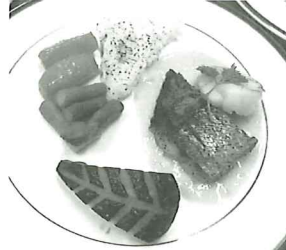


▲メイン：A
八幡平牛ステーキ

前菜：生ハムメロン▼



▲デザート：
アイスクリーム
ショートケーキ



▲メイン：B
ホタテと魚のグリル

愛

筆流

題字 関口作治氏

社会福祉法人 みらのく協会 基本理念

社会福祉法人みらのく協会の基本理念は「愛と献身」です。利用者一人ひとりの気持ちを大切に、心をこめた介護をいたします。

富士見荘の動き

10	9	総合避難訓練
	10	柏台地区清掃活動
	19	竹水会・勝又会慰問公演
	23	布アート教室(晩秋の残り葉)
	25	柏台小学校慰問公演
	26	地域交流会(塩梅の会)
11	5	カラオケ大会
	26	布アート教室(ポインセチア)
12	11	クリスマス会

富士見荘利用者状況

(令和元年12月1日現在)

市 町 村	男	女	計
八 幡 平 市	14	57	71
岩 手 町	0	2	2
その他市町村	0	2	2
合 計	14	61	75

富士見荘短期入所生活介護

市 町 村	10月	11月	12月
八幡平市	333	259	255
他市町村	0	2	5
合 計	333	261	260

富士見荘入退居者状況

入居者	10月	4	(0)	退居者	2	(0)
	11月	2	(0)		2	(0)
	12月	1	(1)		2	(1)

※入居()内は再入居。退居()内は死亡
 ※令和元年12月31日現在のもの

配食サービス

人数	月	10月	11月	12月
利用者数		295	311	312

編集後記

あけましておめでとうござい
 ます。今年も社会福祉法人
 みらのく協会を何卒よろしく
 お願い申し上げます。

平成の時代は、自然災害が
 多く発生しました。このうち
 水害は、地球温暖化による気
 候変動が原因で起こっている
 とも言われています。先ごろ
 ノーベル賞を受賞した吉野彰
 さんはリチウム電池を発明し
 たことで有名ですが、次の目
 標を聞かれて「環境問題を解
 決するための研究をしたい」
 と言われておりました。地球
 温暖化、経済の低迷、少子高
 齢化などネガティブな情報に
 覆われ、「お先真つ暗」と思
 いがちですが、この課題を克
 服する世紀だとポジティブに
 捉えれば、遣り甲斐のある未
 来が待っていると思えなくも
 ありませんね……。

(松)